

2006年 9 月24日実施

平成18年度（第35回）

情報処理検定試験  
〈ビジネス情報部門〉  
第2級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は4ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の1101と101の和を表す10進数。
2. アナログ音声データをデジタル化して記録するときのファイル形式。
3. 機械語とほぼ1対1に対応した命令を記述するプログラム言語。
4. 静止画を点の集まりとして、圧縮せずに記録するファイル形式。
5. ネットワーク上で他人をよそおうこと。

解答群

ア. BMP	イ. C言語	ウ. 18	エ. MIDI	オ. 暗号化
カ. 36	キ. WAVE	ク. GIF	ケ. なりすまし	コ. アセンブリ言語

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

A群

1. セキュリティホール
2. セクタ
3. 電子商取引
4. 産業財産権
5. サブディレクトリ

B群

- ア. ファイルを階層構造で管理するとき、最上位にあるディレクトリ。
- イ. フロッピーディスクやハードディスクにおいて、データの読み書きをする最小単位。
- ウ. 組織内のコンピュータネットワークに対する外部からの不正な侵入を防ぐシステム。
- エ. ソフトウェアの設計不良などによるシステムの安全機能上の欠陥。
- オ. 発明や商品名などの産業上の創作物について登録者を保護する権利。
- カ. インターネットを利用して、商品やサービスの売買などを行うこと。
- キ. フロッピーディスクやハードディスクの記録面にある同心円状の記憶場所。
- ク. ファイルを階層構造で管理するとき、あるディレクトリの下位に作成されるディレクトリ。
- ケ. 小説、音楽、美術、映画などの創作者を登録に関係なく保護する権利。
- コ. 学校や企業といった特定の場所において、1つのソフトウェアを複数のユーザが利用できる契約。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. ソフトウェアの不具合を、応急措置で修正するファイル。

ア. アーカイバ                      イ. パッチ                      ウ. アップデート

2. ピンの数が両面合わせて168本あり、64ビットのデータのやり取りが可能な増設用メモリ。

ア. DIMM                      イ. DNS                      ウ. 磁気ディスク装置

3. コンピュータシステムの動作を管理・コントロールするためのプログラム。

ア. 言語プロセッサ                      イ. サービスプログラム                      ウ. 制御プログラム

4. 最大127個の周辺機器をパソコンの電源を入れたまま接続可能で、直ちに使用できるインタフェース規格。

ア. IDE                      イ. USB                      ウ. FTTH

5. 専用の画面上を指やペンで触れることにより入力する装置。

ア. タッチパネル                      イ. スプリッタ                      ウ. イメージスキャナ

## 【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、オークションの入札状況を示した表である。C 2 は、現在の日付と時刻を表示する。C 2 に設定する関数として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. WEEKDAY関数  
イ. TODAY関数  
ウ. NOW関数

	A	B	C	D
1				
2	オークション入札状況		2006/9/23 13:05	現在
3				
4		出品者	出品内容	
5		zs867	電子辞書F-1333	
6				
7		入札者	入札額	入札日時
8		kw301	1,800	2006/9/21 14:12
9		ms551	1,999	2006/9/21 20:01
10		sa048	2,501	2006/9/22 9:37
11		nh249	3,000	2006/9/22 11:40

問2. 次の表は、ドメイン名の国名抽出表である。A 4 の「ドメイン名」は、右端から2けたの文字が国別コードを表している。B 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =VLOOKUP(RIGHT(A4, 2), D4:E7, 1)  
イ. =VLOOKUP(RIGHT(A4, 2), D4:E7, 2)  
ウ. =VLOOKUP(LEFT(A4, 2), D4:E7, 2)

	A	B	C	D	E
1					
2		国名抽出表		国別コード表	
3		ドメイン名	国名	コード	国名
4		harusona.co.kr	韓国	fr	フランス
5				jp	日本
6				kr	韓国
7				uk	イギリス

問3. 次の表は、平均寿命国際比較表である。B 8 の「備考」は、B 6 の「男順位」が3位以内で、かつ、B 7 の「女順位」が3位以内の場合は☆を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。B 8 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =IF(OR(B6<=3, B7<=3), "", "☆")  
イ. =IF(AND(B6<=3, B7<=3), "☆", "")  
ウ. =IF(AND(B6>=3, B7>=3), "☆", "")

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2		平均寿命国際比較表					
3	国・地域	日本	香港	フランス	アイスランド*	スイス	オーストラリア
4	男	78.4	78.6	75.2	78.7	77.4	77.5
5	女	85.3	84.5	82.8	82.5	83.0	82.6
6	男順位	3	2	6	1	5	4
7	女順位	1	2	4	6	3	5
8	備考	☆	☆				

問4. 次の表は、ある農家のメロンの出荷状況表である。この農家では、生産したメロンを箱に詰め、4 t または2 tトラックに積んで出荷している。1台の4 tトラックには100箱まで、2 tトラックには50箱まで積むことができる。B 4 の「満載した4 tトラック台数」は、B 3 の「出荷箱数」を100箱で割り、整数未満を切り捨てて求める。なお、「出荷箱数」は、100箱以上あるものとする。次の(1), (2)に答えなさい。

- (1) B 5 の「4 tトラック積み残し箱数」は、B 3 の「出荷箱数」を100箱で割った余りを求める。B 5 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =ROUNDDOWN(B3/100, 0)  
イ. =MOD(B3, B4)  
ウ. =MOD(B3, 100)

	A	B
1		
2		出荷状況表
3	出荷箱数	750
4	満載した4 tトラック台数	7
5	4 tトラック積み残し箱数	50
6	追加トラックの種類	2 t

- (2) B 6 の「追加トラックの種類」は、B 5 の「4 tトラック積み残し箱数」が0箱の場合は追加なしを表示し、50箱以下の場合には2 tを表示し、それ以外の場合には4 tを表示する。B 6 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =IF(B5=0, "追加なし", IF(B5<=50, "2 t", "4 t"))  
イ. =IF(B5=0, "追加なし", IF(B5<50, "2 t", "4 t"))  
ウ. =IF(B5=0, "追加なし", IF(B5<=50, "4 t", "2 t"))

【5】 次の表は、ある家電販売店の4～6月のテレビの売上台数を集計したものである。処理条件にしたがって、次の各問の答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	テレビ売上台数一覧表									
2										
3										
4	商品コード	種類コード	種類	画面サイズ	4月	5月	6月	計	評価	備考
5	23212	2	液晶	32	72	90	105	267	A	※
6	34235	3	プラズマ	42	60	63	57	180	B	※
7	23720	2	液晶	37	58	52	48	158	B	※
8	35040	3	プラズマ	50	36	44	66	146	C	※
9	12850	1	ブラウン管	28	43	40	38	121	C	※
10	24533	2	液晶	45	29	35	43	107	C	※
11	12111	1	ブラウン管	21	25	21	16	62	D	※
12	35870	3	プラズマ	58	12	15	18	45	D	※
13										
14	種類別集計表			評価別集計表						
15	種類コード	種類コード	種類コード	計		評価		件数		
16		1	2	0	～	99	D	2		
17	種類	ブラウン管	液晶	100	～	149	C	3		
18	合計	183	532	150	～	199	B	2		
19	平均	92	177	124	200	～	A	1		

(注) ※印は、値の表記を省略している。

### 処理条件

1. A列の「商品コード」は、左端から1けた目は画面の種類コードを、2～3けた目は画面サイズを、4～5けた目は機種番号を示している。
2. B列の「種類コード」は、A列の「商品コード」の左端から1文字を抽出し、数値に変換して求める。
3. C列の「種類」は、B列の「種類コード」をもとに、種類別集計表を参照して表示する。
4. D列の「画面サイズ」は、A列の「商品コード」の左端から2けた目より2文字を抽出して表示する。
5. H列の「計」は、E～G列の合計を求める。
6. I列の「評価」は、H列の「計」をもとに、評価別集計表を参照して表示する。
7. J列の「備考」は、「6月」が50以上か、または「6月」が「4月」を超えている場合は○を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
8. B18～D18の「合計」は、種類コードごとに「計」の合計を求める。
9. B19～D19の「平均」は、種類コードごとに「計」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
10. J16～J19の「件数」は、評価ごとに件数を求める。

- 問1. C5に設定する式を答えなさい。  
 問2. D5に設定する式を答えなさい。  
 問3. I5に設定する式を答えなさい。  
 問4. J5～J12に表示される○の数を答えなさい。  
 問5. B19に設定する式を答えなさい。  
 問6. J16に設定する式を答えなさい。

### 解答群

- |  |  |
|--|--|
| ア. 3                                     | イ. 4   |
| ウ. 5                                     | エ. =LEFT(A5, 2)                                |
| オ. =RIGHT(A5, 2)                         | カ. =MID(A5, 2, 2)                              |
| キ. =COUNTIF(\$I\$5:\$I\$12, I16)         | ク. =SUMIF(\$I\$5:\$I\$12, I16, \$H\$5:\$H\$12) |
| ケ. =VLOOKUP(H5, \$H\$16:\$I\$19, 2)      | コ. =VLOOKUP(H5, \$F\$16:\$I\$19, 4)            |
| サ. =DSUM(\$A\$4:\$J\$12, 8, B16:B17)     | シ. =DAVERAGE(\$A\$4:\$J\$12, 8, B15:B16)       |
| ス. =DAVERAGE(\$A\$5:\$J\$12, 8, B16:B17) | セ. =HLOOKUP(B5, \$B\$15:\$D\$17, 2)            |
| ソ. =HLOOKUP(B5, \$B\$16:\$D\$17, 2)      | タ. =HLOOKUP(B5, \$B\$15:\$D\$17, 3)            |

【6】 ある旅行代理店では、ビジネスホテルの予約状況を次のようなリレーショナル型データベースを利用して管理している。各問いの答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

ホテル表

ホテルコード	ホテル名	地区コード	室料
H01	大洋ホテル	Y1	12000
H02	紅葉坂ホテル	Y1	9500
H03	ポートサイドホテル	Y2	16000
H04	ホテルみらい	Y2	10000
H05	マリンホテル	Y2	8500
H06	ホテル伊勢佐木	Y3	14500
H07	オリエントホテル	Y3	12500
H08	馬車道ホテル	Y3	10000
H09	ホテル山下	Y4	9000
H10	ハーバービューホテル	Y4	13000

予約表

予約コード	ホテルコード	宿泊日	食事コード
R001	H05	2006/10/06	M2
R002	H02	2006/10/02	M4
R003	H06	2006/10/05	M1
R004	H01	2006/10/04	M4
R005	H04	2006/10/03	M2
R006	H09	2006/10/06	M1
R007	H09	2006/10/06	M1
R008	H07	2006/10/04	M3
R009	H01	2006/10/02	M4
R010	H06	2006/10/03	M2
R011	H05	2006/10/05	M3
R012	H10	2006/10/04	M2
R013	H03	2006/10/03	M3
R014	H03	2006/10/03	M2
R015	H08	2006/10/06	M1
R016	H05	2006/10/05	M2
R017	H02	2006/10/02	M4
R018	H10	2006/10/04	M1
R019	H03	2006/10/05	M1
R020	H01	2006/10/06	M2

地区表

地区コード	地区名
Y1	桜木町
Y2	みなとみらい
Y3	関内
Y4	元町・中華街

食事表

食事コード	食事
M1	なし
M2	朝食のみ
M3	夕食のみ
M4	朝・夕食

問1. 次の(1)~(3)のSELECT文によって抽出されるデータを解答群から選び、記号で答えなさい。

- (1) SELECT ホテルコード FROM ホテル表 WHERE 室料 < 10000  
 (2) SELECT 予約コード FROM 予約表 WHERE ホテルコード = 'H05' AND 食事コード = 'M2'  
 (3) SELECT ホテル名, 室料 FROM ホテル表, 予約表  
 WHERE ホテル表. ホテルコード = 予約表. ホテルコード  
 AND 予約コード = 'R005'

解答群

ア.	ホテルみらい	10000	イ.	マリンホテル	8500	ウ.	オリエントホテル	12500	エ.	R011
オ.	R001		カ.	R001		キ.	H01		ク.	H02
	R016			R011			H03			H05
				R016			H06			H09
							H07			
							H10			
										H02
										H04
										H05
										H09

問2. 上の表から、次のような新しい表(仮想表)を作成するためのSELECT文の空欄(1), (2)にあてはまる適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。

宿泊日	ホテル名	地区名
2006/10/03	ホテルみらい	みなとみらい
2006/10/03	ポートサイドホテル	みなとみらい
2006/10/03	ポートサイドホテル	みなとみらい

SELECT 宿泊日, ホテル名, 地区名 FROM (1)  
 WHERE ホテル表. ホテルコード = 予約表. ホテルコード  
 AND ホテル表. 地区コード = 地区表. 地区コード  
 AND 宿泊日 = '2006/10/03'  
 AND ホテル表. 地区コード = (2)

解答群

ア.	'Y1'	イ.	'Y2'	ウ.	'Y3'
エ.	ホテル表, 予約表	オ.	予約表, 地区表, 食事表	カ.	ホテル表, 予約表, 地区表

# 平成18年度 (第35回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記 解答用紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】

1	2	3	4	5

【3】

1	2	3	4	5

【4】

問1	問2	問3	問4	
			(1)	(2)

【5】

問1	問2	問3	問4	問5	問6

【6】

問1			問2	
(1)	(2)	(3)	(1)	(2)

試験場校名	受験番号

得点合計

# 平成18年度 (第35回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記 審査基準

【1】

1	2	3	4	5
ウ	キ	コ	ア	ケ

各2点  
計10点

【2】

1	2	3	4	5
エ	イ	カ	オ	ク

各2点  
計10点

【3】

1	2	3	4	5
イ	ア	ウ	イ	ア

各2点  
計10点

【4】

問1	問2	問3	問4	
			(1)	(2)
ウ	イ	イ	ウ	ア

各4点  
計20点

【5】

問1	問2	問3	問4	問5	問6
ソ	カ	コ	ウ	シ	キ

各5点  
計30点

【6】

問1			問2	
(1)	(2)	(3)	(1)	(2)
ク	オ	ア	カ	イ

各4点  
計20点

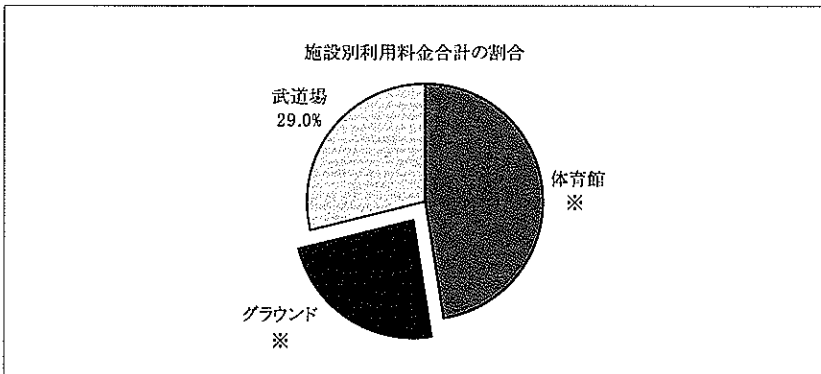
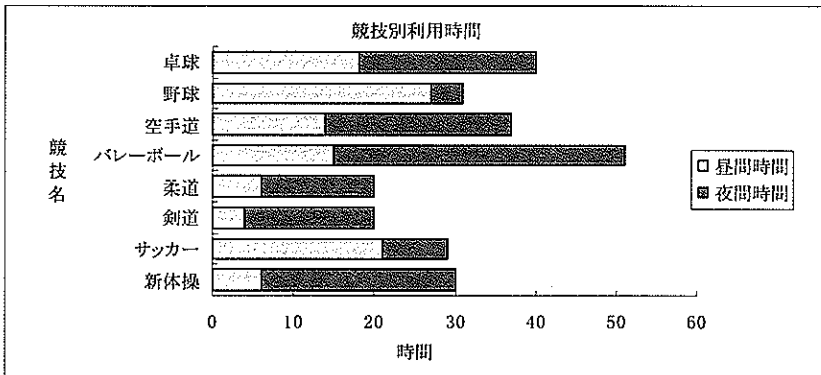
試験場校名	受験番号

得点合計
100

### 平成18年度（第35回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技

次の表は、ある運動公園における9月の競技別の利用時間を昼夜別に集計し、利用料金などを求めたものである。処理条件にしたがって、表とグラフを作成しなさい。なお、A1のセルに受験番号が入力されているか確認しなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	9月の競技別利用状況							
2								
3								
4	競技名	区分	施設名	昼間時間	夜間時間	1時間の利用料	利用料金	順位
5	新体操	101	※	6	24	※	※	※
6	サッカー	102	※	21	8	※	※	※
7	剣道	103	※	4	16	※	※	※
8	柔道	103	※	6	14	※	※	※
9	バレーボール	101	※	15	36	※	※	※
10	空手道	103	※	14	23	※	※	※
11	野球	102	※	27	4	※	※	※
12	卓球	101	※	18	22	※	※	※
13								
14	施設別集計表							
15	区分	101	102	103				
16	施設名	体育館	グラウンド	武道場				
17	1時間の利用料	1,100	1,200	1,050				
18	利用料金合計	※	※	※				
19	競技数	※	※	※				



#### 処理条件

1. 表の形式および体裁は、上の表を参考にして設定する。  
設定する書式：けい線、列幅、数値につける3けたごとのコンマ
2. 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。
3. C列の「施設名」は、B列の「区分」をもとに、施設別集計表を参照して表示する。
4. F列の「1時間の利用料」は、B列の「区分」をもとに、施設別集計表を参照して表示する。
5. G列の「利用料金」は、次の式で求める。  
「昼間時間 × 1時間の利用料 + 夜間時間 × (1時間の利用料 + 200)」
6. H列の「順位」は、「利用料金」を基準として降順（逆順）に順位をつける。
7. 施設別集計表の「利用料金合計」は、区分ごとの利用料金の合計を求める。
8. 施設別集計表の「競技数」は、区分ごとの競技の件数を求める。
9. グラフは、表よりグラフ化する範囲を指定し、上記のように作成する。なお、円グラフの※印の部分は、割合を%表示で小数第1位まで表示する。

試験場校名	受験番号

得点合計

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

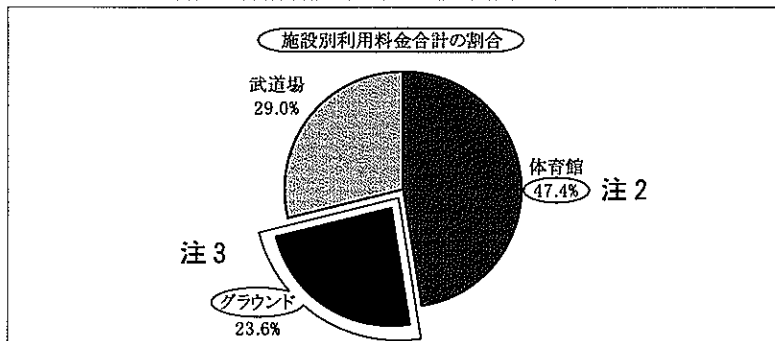
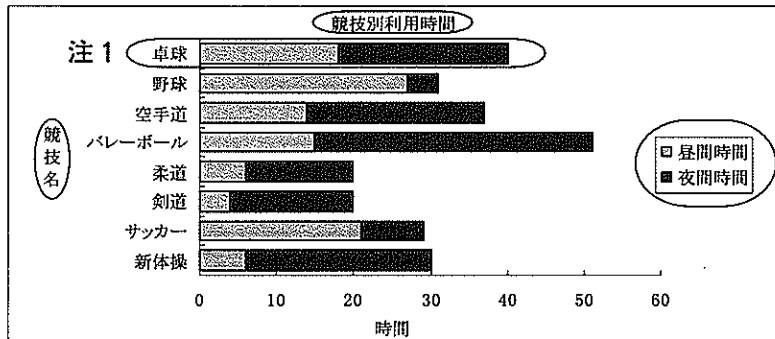
平成18年度 (第35回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技  
審査基準

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	9月の競技別利用状況							
2								
3								
4	競技名	区分	施設名	昼間時間	夜間時間	1時間の利用料	利用料金	順位
5	新体操	101	体育館	6	24	1,100	37,800	5
6	サッカー	102	グラウンド	21	8	1,200	36,400	6
7	剣道	103	武道場	4	16	1,050	24,200	7
8	柔道	103	武道場	6	14	1,050	23,800	8
9	バレーボール	101	体育館	15	36	1,100	63,300	1
10	空手道	103	武道場	14	23	1,050	43,450	3
11	野球	102	グラウンド	27	4	1,200	38,000	4
12	卓球	101	体育館	18	22	1,100	48,400	2
13								
14	施設別集計表							
15	区分	101	102	103				
16	施設名	体育館	グラウンド	武道場				
17	1時間の利用料	1,100	1,200	1,050				
18	利用料金合計	149,500	74,400	91,450				
19	競技数	3	2	3				

配点 (表の作成)

① ○ の箇所…………… 5点×12箇所=60点

② 野線…………… 5点 (2つの表のすべての野線が正確にできていること)



配点 (グラフの作成)

○ の箇所…………… 5点×7箇所=35点

上のグラフについて

注1 卓球が積み上げ横棒グラフになっていれば、正解とする。  
凡例の位置、項目軸ラベルの方向は問わない。

下のグラフについて

注2 データラベルのパーセント表示が、正しい値であること。  
注3 データラベルの分類名がグラウンドであり、グラウンドのみが切り離されていること。

体裁は、アプリケーションによって異なるので、採点対象とはしない。  
2つのグラフの配置 (上下左右) は、採点対象とはしない。